

MR I 検査を受けられる方へ

MR I 検査とは？

MR I 検査は、強力な磁石を使用して体内の水素原子核が持つ共鳴作用を利用して、体内の断層画像を撮影する検査です。CT 検査が水平面の断層像しか得られないのに反してMR I 検査ではタテ、ヨコ、輪切りの断面像が得られるのが最大の特徴です。MR I 検査はシールドされた特別の検査室で検査を行いますので、お一人で検査室に入ってください必要があります。検査は大きな穴（トンネル）の中に横になって検査します。

痛みは全くありませんし、X線による被ばくもありません。検査は20～40分程度かかりますが、検査中はマイクを通じて検査担当者との会話が可能です。また気分が悪くなった場合でも、ブザーで知らせることが出来ますのでご安心下さい。

検査に関する注意事項

- ① 通常は人体には影響はありませんが、心臓ペースメーカーを使用している方はペースメーカーが止まる為検査が出来ません。また、心臓に人工弁を埋め込んだ方や脳動脈瘤の手術で金属のクリップを使用した方も、使用した弁やクリップの種類によっては障害が出る為、検査を受けられないことがあります。

このようにMRI 検査では、過去の治療歴によっては検査を受けることが出来ない場合があります。

- ② 以下の物品は検査室には持ち込めませんので検査前にはずして下さい。

- ★ 義歯（取り外せるものは取り外して下さい）
- ★ かつら、ヘアピース
- ★ ヘアピン、カチューシャ
- ★ コンタクトレンズ
- ★ 金属装具（シーネ等）
- ★ 携帯電話（故障します）
- ★ キャッシュカード
- ★ 財布、硬貨
- ★ カイロ
- ★ アイシャドー等も影響が出ることがありますのでお化粧品は落として下さい。

- ③ 小児の方には、事前に当院診察後、睡眠剤をお願いする場合があります。
- ④ 妊娠中の方は産科の主治医とご相談ください。
- ⑤ 薬を服用しておられる方や、インシュリンを使用しておられる方は、絶食時に薬やインシュリンをどうするか、主治医に確認して下さい。

検査中のお願い

- ① 検査中はベッド上でリラックスしてお休みください。検査中は動かないようにお願いします。
- ② 検査中はMR I 検査用の造影剤を注射することがあります。安全性の高い薬ですが、万一気分が悪くなったときはお知らせください。
- ③ 検査中トントンという若干高い音がしますが、機械から出る音で心配ありません。
- ④ 胸部、腹部の検査では、しばらくの間息を止めていただくことがあります。

検査当日

- ① 検査当日は、検査予約時間の30分前にお越しいただき、1階再診受付機にて検査の受付を済ませ、予約票を2階放射線科受付にお出し下さい。
- ② 再診受付機が休止している場合は、1階1番窓口で受付をして下さい。
- ③ 予約時間を厳守するよう最大限の努力をしておりますが、緊急検査や装置の事情により、順番が前後したり検査が遅れることがあります。予めご了承下さい。
- ④ この検査は予約制になっておりますので、来院できない場合には前もって必ずご連絡ください。

*検査をキャンセルされる場合は、神戸掖済会病院 地域医療連携室（TEL 078 - 781 - 1411）にご連絡下さい。